



名城大学附属高等学校
自然科学部 骨班

名古屋市中村区新富町1丁目3番16号

骨奉行



ブース出展の様子

名城大学附属高等学校自然科学骨班では、標本作りとイベントへのブース出展の2つの活動を主に行っています。

普段は、白骨標本や透明標本、仮剥製を作っています。

イベントへのブース出展では、普段の活動で作った実際の標本を展示し、観察したり触ってもらったりしています。それらを通して、生き物に興味を持つきっかけや、現状を知ることなどに繋がれば良いと考えています。ブースをより意味のあるものにするために、体験型の企画などを実施したいと考えています。また、今年は、魚や鳥の骨を用いた肥料作りを行いました。簡単に作ることができるので、ぜひ試してみてください。